

小林市立病院 感染管理に関する取り組み

当院は、令和6年6月1日より、感染対策向上加算1を取得しました。地域の加算1.2.3.外来感染対策向上加算を取得する施設と連携し、自施設及び地域の感染対策の質向上に努めています。院内に、感染対策室を設置し、院内感染管理者（専従）1名を配置し、院内で起こり得る感染症から、全ての患者・家族・職員の安全を守るため、ICT（Infection Control Team：ICT）を中心に活動しています。ICTメンバーは、医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、放射線技師、臨床工学士、栄養士、事務職員など多職種が協力し、組織横断的に病院全体の感染対策活動に従事し感染防止に注力し、良質かつ適切なチーム医療を推進します。ICTは、院内全体の感染対策に関する状況をタイムリーに把握し、適切な感染対策が行えるように管理するための実働部隊として位置づけています。

【活動内容】

●ICT ラウンド

メンバーで1回/週院内ラウンドを実施し、現場の感染管理の実施状況を把握し、改善箇所を該当部署へ提示し、環境の改善に努めています。

●職員研修及び教育

職員の感染対策に関する意識の向上・医療の質改善を図るため、年2回以上全職員を対象に院内感染対策研修会を開催しています。また、院内感染対策チームと各部署の橋渡しとなるリンクナース（スタッフ）の育成に努め、現場での感染対策を担うリーダーとして活躍できるよう育成しています。

●細菌検査結果の早期報告およびサーベイランスへの参加

院内では、細菌検査を実施し、結果を基に早期に感染症に関する効率的な感染対策を介入し、感染拡大防止に役立っています。また、厚生労働省院内感染対策サーベイランス（JANIS）に検査部門、J-SIPHE（感染対策連携共通プラットフォーム）へ加入し、感染対策の連携や情報共有を行い、感染対策の可視化に努めています。

●地域医療施設との連携

地域の医療施設と連携をとり、感染対策に係るカンファレンスの開催や相互評価を行っています。また、西諸地域のネットワークの事務局として、研修会の開催や感染関連情報の提供、感染対策の相談を受けています。地域に根差した感染対策活動を目指しています。

●感染対策マニュアルの作成と改訂

各種ガイドラインに基づく感染対策マニュアルの作成と改訂を実施しています。

●職員の職業感染対策および健康管理

針刺し・切創、皮膚・粘膜汚染防止対策、インフルエンザ等のワクチン接種について、啓発活動と職員の抗体価管理を行っています。

●抗菌薬適正使用支援チーム（AST：Antimicrobial Stewardship Team）

患者さんへの適正な抗菌薬使用を支援し、感染症の治療効果を高めるとともに、耐性菌の発生を抑制することも目的としているチームです。当院は2024年6月にAST活動を開始し、専従看護師1名、専任薬剤師1名、医師1名、検査技師1名で構成しています。早期に感染症患者を把握し、個々の患者に対して最大限の治療効果を導き、副作用をできるだけ最小限にとどめ、感染症治療がいち早く完了できるよう主治医の支援を行っています。

●活動内容

AST ミーティング（毎週1回）

広域抗菌薬・抗MRSA薬の使用症例、血液培養陽性症例、抗菌薬長期使用症例、主治医からの相談症例などをチームで検討し、その内容を主治医にフィードバックしています。

抗菌薬使用患者の把握（毎日）

専任薬剤師は、注射抗菌薬が開始された患者を毎日抽出し、患者背景、感染症名、適切な抗菌薬の選択・投与量、細菌検査・画像検査の有無などを確認しています。必要に応じて、主治医に薬剤変更の提案や培養提出の依頼などを行っています。

●職員研修および教育

抗菌薬適正使用推進のため、年2回以上院内研修会を開催しています。研修会では、感染症治療の進め方の講義や、培養提出率の推移などの院内データの報告、適切な培養採取方法、ASTが関わった実際の症例の紹介など、より適切な感染症治療につながるデータのフィードバックを行っています。

●アンチバイオグラムの作成

年に1回、当院での細菌検査結果からアンチバイオグラムの作成を行っています。

●感染対策マニュアルの作成と改訂

各感染症毎（肺炎や尿路感染症など）に、各種ガイドラインに基づいて、必要な検査、主な原因菌、推奨抗菌薬などを記載し、院内に展開・周知しています。

●プロセス・アウトカム指標

血液培養 2 セット採取率、抗菌薬開始前の細菌培養提出率、注射抗菌薬使用量（AUD、DOT）、経口抗菌薬使用量などのプロセス・アウトカム指標を用いて、チーム活動の評価を行っています。

【ICT メンバー】

医師：消化器外科、泊賢一郎

専任薬剤師：山嶋仁実

専任臨床検査技師：野口美香

専従感染管理特定認定看護師：田中久雄

兼任感染管理認定看護師：戸高雅悠

各部門代表者：リハビリ室、栄養室、放射線室、臨床工学室、事務部、看護師：中央材料室、3階病棟、4階病棟、5階病棟

※上記メンバーは、各部署のリンクスタッフとして位置づけています。

【AST メンバー】

医師：消化器外科、泊賢一郎

専任薬剤師：山嶋仁実

専任臨床検査技師：野口美香

専従感染管理特定認定看護師：田中久雄

作成日：令和 6 年 6 月 1 日